

板橋 ともゆき 報告政



Vol.7

ウェブサイト更新中!

板橋智之

1千万人、約10人に1人が感染しており、いったん流行が始まると短期間に多くの人へ感染が広がります。

重症化する危険が高い人

- 高年齢者
- 幼児
- 妊娠中の女性
- 持病のある方
- 喘息のある人
- 慢性呼吸器疾患(COPD)
- 慢性心疾患のある人
- 糖尿病など代謝性疾患のある人など

インフルエンザと風邪との違いは？

普通の風邪は様々な病原体によって起こりますが、症状は一般的に、のどの痛み、鼻汁、くしゃみや咳(せき)などが中心で、全身症状はあまり見られません。発熱もインフルエンザほど高くなく、重症化することはほとんどありません。また、一年を通してひくことがあります。

インフルエンザに感染しないためには？

インフルエンザに感染しないためには、以下のようなことが大切です。

正しい手洗い

帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめな手洗いを心掛きましょう。アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。



予防接種を受ける

予防接種は発症する可能性を減らし、万一発症しても重い症状になるのを防ぐ効果があります。医師と相談して、流行期前に予防接種を受けるようにしましょう。



インフルエンザとは？

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こります。そのうち、季節性インフルエンザとは、日本で毎年冬を中心に流行するインフルエンザをいいます。症状は、38以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然に強くあらわれます。併せて、普通のかぜと同様の、のどの痛み、鼻汁などの症状も見られます。さらに、気管支炎、肺炎などを併発し、重症化することがあるのもインフルエンザの特徴です。特に、お子様ではまれに急性脳症を発症したり、高齢の方や免疫力の低下している方では肺炎を伴うなど、重症になることがあります。

インフルエンザの感染力は非常に強く、日本では毎年約

埼玉県の流行状況

2016年第45週(2016年11月7日~11月13日) 平成28年11月16日
定点医療機関からインフルエンザ283人(定点当たり1.12)の報告がありました。



